

## 角栄商店街

東武東上線霞ヶ関駅の西側、東京国際大学をすぎると見えてくるレトロな佇まいの街並み。昭和の古き良き緩やかな風情を残しつつも、商店街には古い商店をリノベーションした若い世代の新しいお店が生まれています。

## 陶器・雑貨・レコード・CDを取り扱うお店『amist』

お店に入ってもまず目を奪われたのが、ずらりと並んだ陶器の数々。amistでは関東でも取り扱いが少なく人気の、よしざわ窯や水上窯の蓋子焼や笠間焼などをメインに取り揃えています。店主の安井さんがamistを開店する前から1人のファンとしてプライベートで愛用し、陶器の素晴らしさを実感した薫元さんから主に仕入れをしています。生活者目線で仕入れた人気の陶器類はファンも多く、遠方からわざわざ足を運んでくれる方もいるのだとか。お店の奥には選りすぐりのレコードとCDが並びます。取り扱っているジャンルはギターポップやソフトラック、ネオアコ等が中心。若者世代を中心に定額配信制サービスが主流となりつつある音楽ですが、お店にはあえてレコードやCDを求めて来店する若い世代の方も多いそう。店内では陶器やレコードなどの物販以外にも、カフェ営業も行っています。珈琲を中心としたドリンクをはじめ、あんバタートーストやスコーンなども用意。お皿やカップ、ソーサーなどはamistで取り扱っているものなので、実際の使い心地も確かめられるのが嬉しいポイント。イマドキの感性の高いお店に是非足を運んでみては。

## SHOP DATA

## 雑貨と音楽 amist

☎049-211-5633

住：川越市霞ヶ関北4-22-14

営：平日 10:00~16:00/土日 10:00~17:00

休：水曜日

InstagramやTwitterも更新中 amist で検索を。



## 創業昭和50年の鳥肉専門店『鳥元』

お昼過ぎの角栄商店街の入口近くは焼鳥の香ばしいにおいが漂います。外観は昭和を感じさせるノスタルジックな佇まい。店主の南雲さんは御年86歳。毎朝5時半から仕込みをはじめ、季節を問わず店頭で焼き鳥を焼いています。精肉に携わり70年以上。15歳から都内の精肉屋で修行をはじめた南雲さん。池袋で働かれていた頃は御徒町まで自転車通勤することなどもあったそう。その後、中野などでも修行を積み、昭和50年に独立して角栄商店街にお店を構えました。開店当初はなかなか売れず苦労も多かったと語る南雲さんですが、今では焼き鳥を焼き始めるとその香ばしいにおいにつられ、常連さんが次々とお店に足を運びます。ショーケースには鳥の肉やむね肉をはじめとした精肉がずらり。奥さんが揚げた唐揚げも人気の一品。店頭で焼いている焼き鳥は1本90円。南雲さんが長年培ってきた熟練の技術で一本一本丁寧に焼き上げます。「鳥肉のことなら誰にも負けない」と笑顔で語る南雲さんと、その様子を笑顔で見守る奥さん。昭和の時代から今も続く角栄商店街の元気なお店の一つです。

## SHOP DATA

## 鳥肉専門店 鳥元

☎049-232-8871

住：川越市霞ヶ関北1-21-41

営：8:30~18:00

休：日曜日

角栄商店街のホームページで紹介動画が公開中。



## 川越市角栄商店会振興組合 理事長の一言



理事長 榎並和良

川越の商店街と言われると、皆様は観光を思い浮かべるかもしれませんが。角栄商店街はそうではなく、昭和40年代からずっと地元のお買い物を支えてきた、地域に密着した商店街です。大型スーパーとは違う、お店との親密なコミュニケーションを楽しんでいただきたいです。角栄商店街でお買い物を楽しみながら通り抜けて、小畔川のほとりを散歩するのが霞ヶ関流休日の楽しみ方。是非お試しを!

## 角栄商店街からのお知らせ

角栄商店街のホームページがリニューアルされました! 商店街からのお知らせをはじめ、店舗の紹介動画なども閲覧可能です。詳しくはQRコードからご覧ください。

